

設営・取扱説明書

当設営・取扱説明書、製品に縫製されているケアラベル、付属のテントオーナーズマニュアル、パッケージ上に記載されている注意事項をよくお読みください。



部品構成表	フライシート×1	インナーテント×1	トップカバー×1	インナー側フレーム【赤】×2 (7075超々ジュラルミン) 直線型・中	リビング側フレーム【緑】×2 (7075超々ジュラルミン) 直線型・長	リッジフレーム【黄】×1 (アルミ) 弧型
	パネルフレーム×2 (アルミ) 直線型・短	キャンピーポール×2 (スチール)	ペグ (スチール) ※サービス品	ロープ×10	カーセット用ジョイント×2 (PVC, ABS) ※一部装着済み	

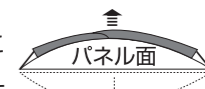


注意

- テント内では、絶対に火気を使用しない。(火災や一酸化炭素中毒による事故のおそれ)
- 大雨・強風時はテントを設営・撤収しない。(けがや破損のおそれ)
- 水辺には設営しない。(急な水かさの増量により、重大な事故のおそれ)
- ペグで地面に固定する。(テント・タープが風で飛ばされ、けがのおそれ)
- ランタンフックに、1kg以上の物を吊さない。(落下によるけがのおそれ)

上手な
使いかた

- 内側がコーティングされているため、水に濡らしたり、直射日光が当たったりしないようにしてください。
- お手入れ時、ベンジンやシンナーは使用しないでください。
- ランタンハンドルの形状により、S字フックなどの取り付けが必要な場合もあります。
- 付属のペグはサービス品のため、別売品のご使用をおすすめします。
- パネル面について
強風時や上下に開閉する際、内側に落ち込むことがあります。
その場合、フレーム交差部を引っ張り、正常な向きに戻してください。



正常な状態
落ち込んだ状態

設営方法

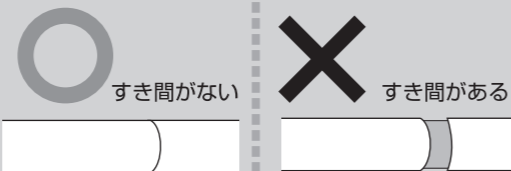
- 設営は2人以上で行ってください。
- 風向き、日当たり、水はけなどを考慮して設営位置を決めてください。

1 すべてのフレームを連結して組み立てる



注意

- 連結部にすき間ができないようにする。
(すき間があると、接続部が破損するおそれ)



2 フライシートを広げて、インナー側フレームをスリーブに通す

！ スリーブに通す際、フレームは必ず押す。(フレームを引っ張ると連結部の接続が緩み、破損につながります)

- SUPPORT BELT SYSTEMのベルトをあらかじめ緩めておく。(手順①)
- フレーム先端にポールストッパーを差し込む。(手順③)

②スリーブを引っ張りながらフレームを押し込む

※スリーブの端を少し持ち上げると、フレームの連結部がはっきりしくなります。

前(入り口)

フライシート

インナー側フレーム

風

③ポールストッパーを差し込む(2か所)

ポールストッパー

①ベルトを緩めておく(4か所)

SUPPORT BELT SYSTEM

Point

- 入り口が風下になるようにしてください。
- 風が強いときは、風上側をペグで軽く固定すると設営しやすくなります。

3 フライシートを持ち上げながら、反対側のフレーム先端にポールストッパーを差し込む

！ 1本のフレームに対して、両側から2人で支えながら作業する。(フレームに不必要な力がかかると折れることがあります)

反対側へスリーブを送る

スリーブ

①スリーブを引っ張る

②フレームを押し戻しながら、ポールストッパーを差し込む(2か所)

前(入り口)

4 リビング側フレームをスリーブに通す

！ スリーブに通す際、フレームは必ず押す。(フレームを引っ張ると連結部の接続が緩み、破損につながります)

- フレーム先端にポールストッパーを差し込む。(2か所)

リビング側フレーム

インナー側フレームより上にくるように

①スリーブを引っ張りながらフレームを押し込む

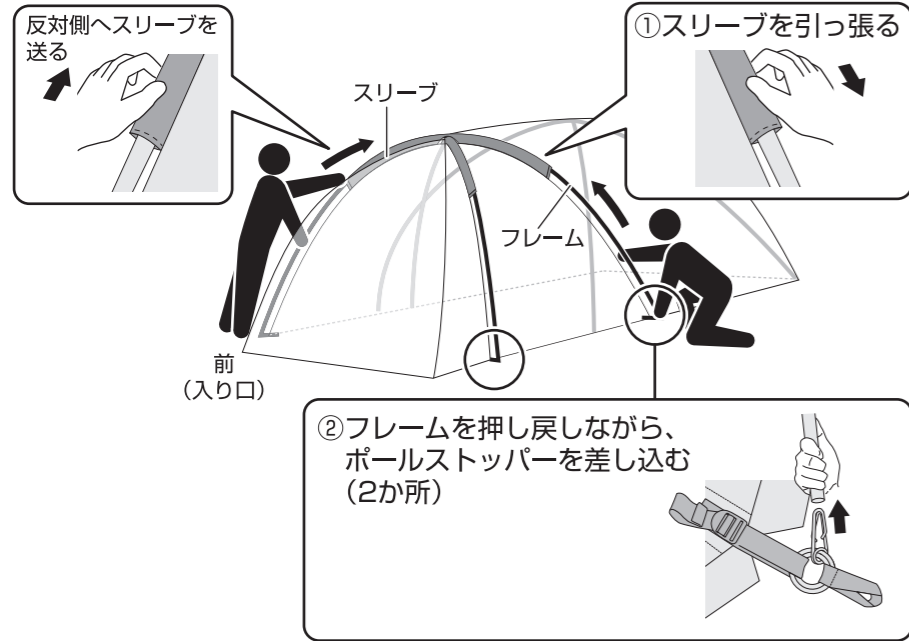
②ポールストッパーを差し込む(2か所)

ポールストッパー

続きは裏面を見てください。

5 フライシートを持ち上げながら、反対側のフレーム先端にポールストッパーを差し込む

！ 1本のフレームに対して、両側から2人で支えながら作業する。
(フレームに不必要な力がかかると折れることがあります)



6 リッジフレームをスリーブに通し、ポールストッパーに差し込む

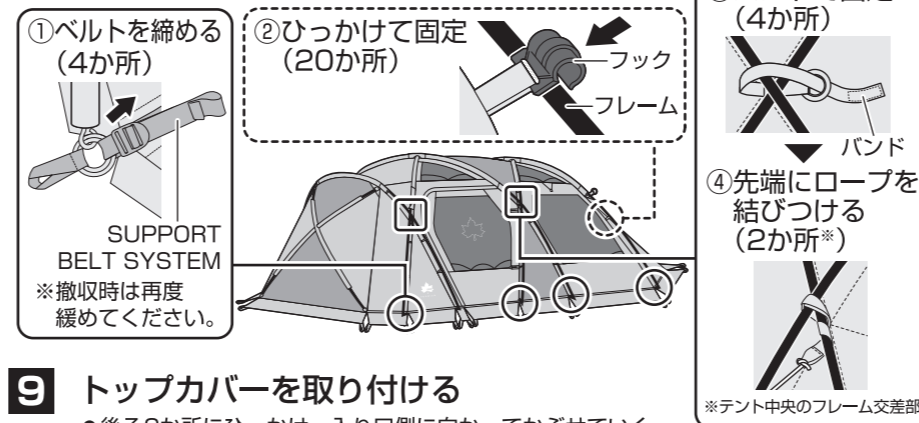


7 パネルフレームを取り付ける

●パネル面を開け、少し持ち上げて行う。

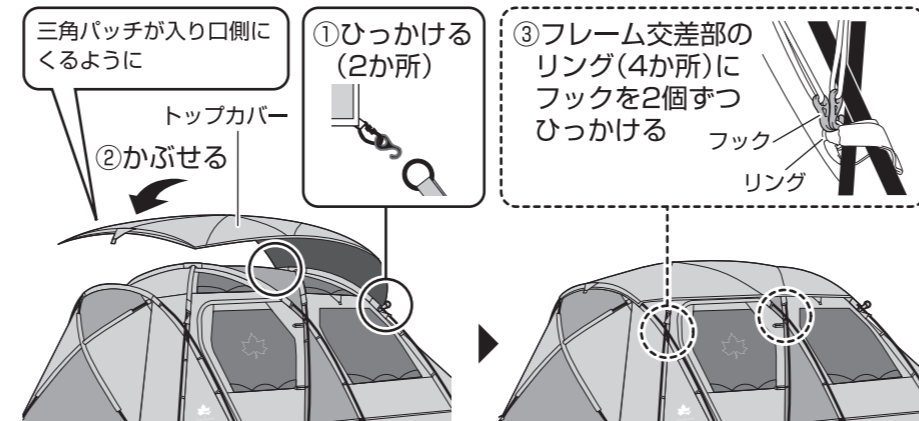


8 ベルトを締め、フックとバンドで固定する



9 トップカバーを取り付ける

●後ろ2か所にひっかけ、入り口側に向かってかぶせていく。



トップカバーの裏面は、生地摩擦により、コーティングがはがれる可能性があります。設営・撤収時に地面を引きずらないよう注意してください。また、仕様上内側から光が白い点状に見えますが、問題なくご使用いただけます。

※フライシート単体でスクリーンタープとして使用できます。

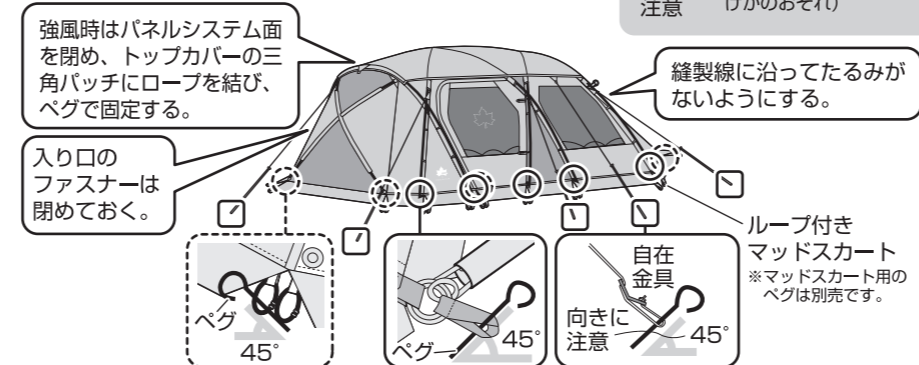
10 インナーテントを吊り下げる

●入り口をリビング側に向ける。
●奥から手前の順で固定する。



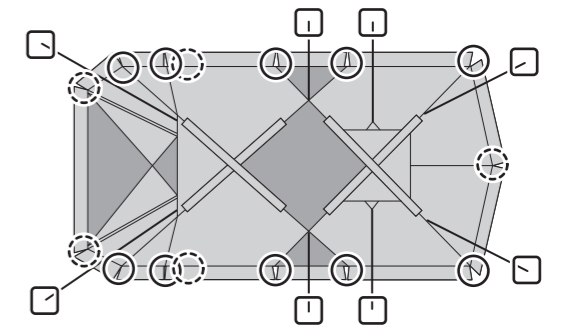
11 ペグで地面に固定する

●ペグは23か所打ち込む。



Point

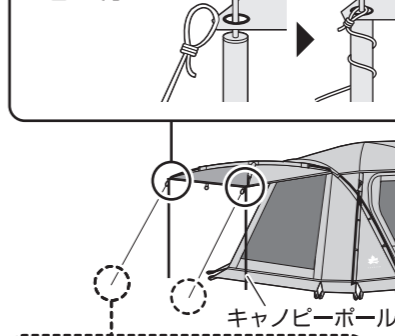
●次の場所にペグを打ちます。



■ 入り口の固定のしかた

【キャンピポールを使用する場合】

①ポール先端をグロメットに通し、ロープをポールに巻き付ける



②ペグで固定

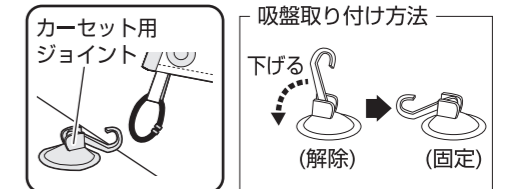
自在金具

向きに注意

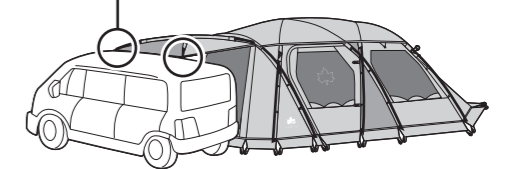
45°

【車と連結する場合】

①取り付け場所が凹凸のない面を確認する
②砂やホコリを布で拭き取る
③吸盤を取り付ける
④車を移動して、ゴムリングにひっかける

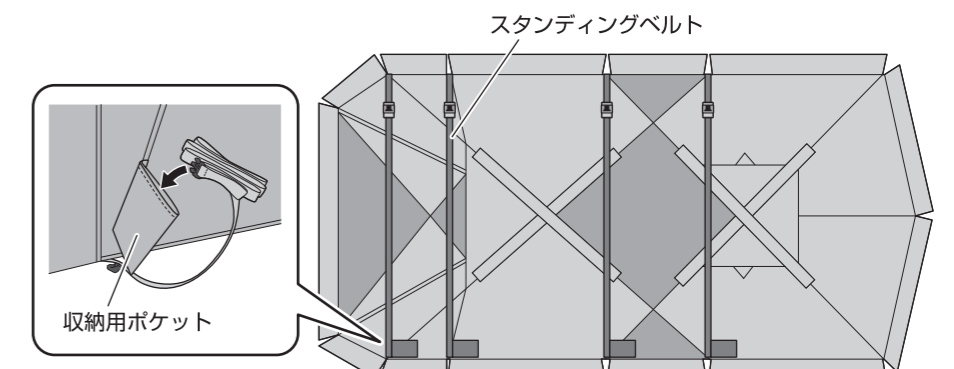


取り付けの際は、車体に傷を付けないよう十分にご注意ください。



■ スタンディングベルトについて

●設営完了後、スタンディングベルトはバックルを外して収納できます。



※撤収する際は、ペグを抜く前にすべてのスタンディングベルトのバックルを留め直してください。(テントが正常に立たないため)

- 最新の情報は商品ページをご覧ください。
- アルミフレームは、素材の特性上、設営に伴って多少の曲がり癖が発生します。曲げ戻しをすると金属疲労により折れる可能性があるため、そのままの状態でご使用いただいても問題ありません。
- 廃棄は、お住まいの地域のごみ分別方法にしたがってください。
- 製品の仕様は予告なく変更する場合があります。



Designed by
LOGOS CORPORATION
発売元:
株式会社 ロゴス コーポレーション

〒559-0025 大阪市住之江区平林南2-11-13
お客様専用回線 ☎0120-654-219 (受付時間: 平日10時~17時迄)
■ホームページ/ www.logos.ne.jp
■全国キャンプ場の空き情報/ www.campjo.com

2023/12 HT